

Adobe Premiere Pro CC 4K 最新ソリューション オープンハウスセミナー 開催のご案内

VGIでは、8月1日(火)・2日(水)の2日間にて、Adobe Premiere Pro CC 4K 最新ソリューションオープンハウスセミナーを開催いたします。

最新のAdobeソリューションのハンズオンができるソリューションポッドを複数ラインナップし、

時間内の入退室が自由なオープンハウス形式で開催いたしますので、ぜひお気軽にご来場くださいますようお願いいたします。

■ 日時・会場

2017年 8月1日(火)・2日(水) 13:30～17:30 (参加費無料、入退場自由)

ビジュアル・グラフィックス株式会社：東京都渋谷区恵比寿3-1-7 タマビル恵比寿 2階

※ 2日間とも内容は同じです。ご来場の際は御名刺を1枚ご持参ください。

※ お申込は下記URLからお願いします

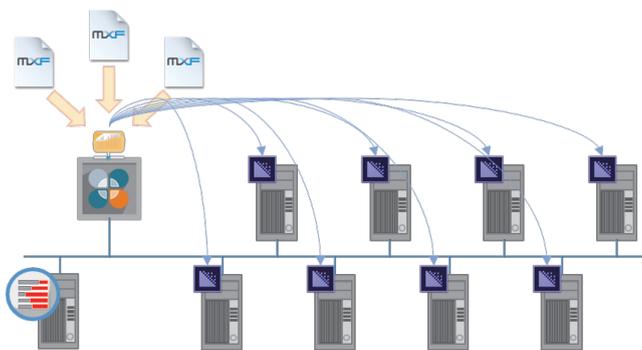
<http://vgi.co.jp/event/2017/PremiereOpenhouse.html>

■ 機材展示・デモンストレーション

①【毎日放送(MBS)様 共同開発】 ※2017年7月末稼働予定

Adobe Media Encoder (AME) 対応
トランスコード分散コントロールソフトウェア

- Adobe Media Encoder CC ベースの低価格なトランスコードシステムの構築が可能
- 複数端末分散処理によるトランスコード時間の短縮



② Premiere Pro 4K 編集環境

- 最新検証状況を検証データやTIPSを交えてご紹介

③ Premiere Pro 最新機能 & EditShare ハンズ・オン

- Premiere Pro CC 2017最新機能
- ネットワークストレージEditShare接続によるサーバー編集
- EditShareコンテンツ管理システムFlow

④ ファイルベース インサート編集アプリケーション cineXinsert (出展協力: 株式会社ニューエックス様)

cineXtools の cineXinsert は、ノンリニア編集から完成したファイルを出力した後にリテイク作業が発生しても、一度書き出したファイルに直接インサートが可能なアプリケーションです。特にファイルベース MA 後の音戻しは画期的にワークフローを軽減できます。



■ VGI の Adobe ソリューションへの取り組みについて

VGI は長年にわたり、アドビシステムズの Premiere Pro CC に最適なハードウェア・プラットフォームおよび周辺機器の組み合わせの検証に継続して取り組んでいます。

また Premiere Pro CC 最新バージョン2017 における 4K60P 編集性能の向上および HLG (Hybrid Log Gamma) 対応に関しては、アドビシステムズ本国の開発チームと VGI 検証チームが共働り、成果に微力ながら貢献させていただいております。